協　会　報

日本林業

● 第3巻　第5号 ●
平成23年8月25日発行

発行：社団法人　日本林業協会
東京都港区赤坂１－９－１３三会堂ビル
TEL. 03-3586-8430　FAX. 03-3586-8434
編集・発行人　前田直登

森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟（林活地方議連）全国連絡会議　定時総会を開催

―協会からの情報提供を一段と充実―

- 一般向け情報誌として『森林と林業』
- 会員向け情報誌として『協会報　日本林業』を発行

目次：

林活地方議連 平成23年度 定時総会	1
林活地方議連 提言	2
林活地方議連 総会講演会	3
行事日程	
林野庁 人事異動	4

森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟全国連絡会議（略称：林活地方議連、会長：早川捷也岐阜県議会議員）は8月5日に東京・千代田区ルポール麹町で平成23年度定時総会を開催し、平成22年度の事業・収支決算報告及び平成23年度の事業計画・収支予算といった所定の議案を審議・可決するとともに、『森林・林業・木材産業施策の積極的な展開』と題する提言（次頁参照）を採択した。

総会では冒頭で挨拶に立った早川会長が「平成21年度補正予算で手当てされた森林整備加速化・林業再生基金が平成23年年度で期限切れとなる点を非常に危惧している」として、平成24年度からは森林整備のための資金が実質400億円の減少に陥りかねない点を指摘し「森林整備推進等のための安定的な財源確保が喫緊の課題である」ことを強調した。また、来賓として出席した皆川芳嗣林野庁長官も「現状、震災復興が政府の政策・財政指針の第一義となっているが、基金事業は震災復興にも役立つもの。全国的な問題として取り組む」との姿勢を表明した。

提言：森林・林業・木材産業施策の積極的な展開

近年、地球温暖化が深刻な環境問題となる中で、二酸化炭素を吸収・固定する森林・木材に対し大きな関心と期待が寄せられているところである。

しかしながら、森林・林業・木材産業を取り巻く状況は一段と厳しく、引き続く経済の低迷は、経営基盤の脆弱な林業・木材産業に深刻な影響をもたらし、今や、我が国の林業・木材産業は危機的な状況に陥っているといっても過言ではない。加えて、森林・林業の担い手である山村は、崩壊の危機に立っている。

このような厳しい状況のなか、森林整備を着実に推進し、森林の多面的機能を持続的に発揮するとともに、林業の安定的発展と山村の活性化を図っていくためには、「森林・林業再生プラン」及び改正森林法等に基づき、森林施業の集約化、路網の整備、人材の育成等を積極的に進めるとともに国産材の振興により、森林・林業の再生を図ることが緊要である。

また、先般の東日本大震災は地震及び津波並びにこれらに伴う原子力発電施設の事故という我が国にとって未曾有の国難であるが、東北地方を中心に多くの方々の尊い命が失われるなど甚大な被害をもたらしたところであり、その早急な復旧、復興が必要である。

さらに、これらの課題を解決していくためには、民有林と国有林が連携し、一体となった取り組みを強力に推進する必要がある。

以上の観点から、次の施策の実現を強く要請する。

1　地球温暖化対策のための税の使途に森林吸収源対策や木材利用促進を位置づけるなど森林整備推進等のための安定的な財源措置の確保、及び山林相続税の負担軽減措置等による森林経営対策の推進

2　環境貢献に着目した住宅・土木用資材及び建築物への国産材利用の推進、特に住宅に炭素を固定する木材を利用した場合の税の軽減措置（カーボンストック減税）の実現、及び公共建築物等木材利用促進法の推進や木質バイオマス利用の推進など木材利用の拡大

3　間伐等森林整備の推進、持続可能な森林経営の確立に向け、森林管理・環境保全直接支払制度による搬出間伐の推進、路網整備等経営基盤の整備、担い手の育成確保対策の強化を図るとともに、森林施業の集約化や機械化の推進、森林整備経費の定額助成の導入など効率的施業の推進と所有者の負担軽減

森林整備加速化・林業再生基金の拡充延長による川上、川下が一体となった森林・林業の再生に向けた取り組みの推進

4　水源林造成を計画的に推進するための実行体制の整備、施業放棄地等民間による森林整備が困難な地域における国の関与の下での森林整備の確保

また、国民共有の財産である国有林について、公益的機能の一層の発揮を図るとともに、我が国の森林・林業政策の推進に貢献するため、事業及び組織全ての一般会計への移行も含めた国による一体的な管理運営体制の確立

5　東日本大震災の速やかな復興に向けて、被災した治山施設、海岸防災林、林道や木材加工施設等の早期復旧に加え、雇用拡大や復興木材の供給に向けた被災地域及び全国における森林・林業再生の加速化

6　新たなエネルギー政策の転換の検討に当たって、木質バイオマスなど再生可能エネルギーの最大限の活用

7　安全で安心できる国民の暮らしを守るため、近年の災害の多発に鑑み大規模山地災害の防止や流域保全の立場から国有林と民有林を通じた計画的かつ効率的な治山対策の推進

8　地球温暖化がグローバルな環境問題となる中で、違法伐採対策の積極的な普及・啓発、及び合法木材の沓及・定着、更にTPPについての慎重な対応

9　森林整備法人（都道府県林業公社等）の円滑な森林整備を推進するための地方財政及び金融措置を含む支援策の強化

林活地方議連総会で挨拶する早川捷也会長

林活地方議連総会講演会に岡田秀二岩手大学教授

５日に開催された林活地方議連総会では、総会の審議案件が終了した後、林政審議会の会長代理で、「森林・林業再生プラン」作成では基本政策検討委員会座長を務めた岩手大学農学部教授の岡田秀二氏を招いて、「森林・林業再生プランが目指すもの」と題した講演会が開催された。

岡田教授は、この講演の中で「世界にとっても日本にとっても低炭素循環型社会の形成は欠かせない事項で、とりわけ日本経済のデフレ脱却と今次の放射能汚染列島からの脱却には、環境共生型の安定・持続経済の構築を世界に先駆けて実施することが不可能である」として、森林・林業再生プランを新成長戦略の一つとして位置付けていること、そのために、これまでの森林造成に邁進してきた林業政策の方向を、その基盤の質を高めると同時にこれを活用した産業振興やエネルギー供給に寄与すべくその政策転換を図ったこと、そして、こうしたプランの実現には都道府県行政での主体的な取組が欠かせないことを強調した。

7月の国会の動き

5日（火）民主党　東日本大震災対策本部・３県対策室合同ヒアリング（①二次補正予算に盛り込む予定の事業概要、②各要望項目に対する今後の見通し）

6日（水）民主党　農林水産部門会議、森林・林業WT（①森林・林業基本計画及び全国森林計画の改定について、②その他）

▹ 民主党　農林水産部門会議（①平成23年度第二次補正予算について、②食料部会における政府備蓄米の運営方法の検討状況について、③森林・林業基本計画及び全国森林計画改定について

8日（金）民主党　成長戦力・経済対策PT（規制・制度改革第2クールの残りの案件）

▹ 自民党　過疎対策特別委員会（①過疎地域における東日本大震災の影響について、②過疎法の運用状況について）

12日（火）民主党　農林水産部門会議・原子力災害に関する農林水産物被害緊急対策WT（①農林水産物の出荷停止、風評被害等への損害賠償の支払い状況について、②原子力損害賠償紛争審査会の中間指針の検討状況について）

▹ 民主党　内閣・総務・環境・農林水産部門合同会議（①鳥獣被害防止特別措置法、鳥獣対策について、②鳥獣保護法について、他）

15日（金）衆・参　本会議（財政演説及び質疑）

▹ 衆議院　予算委員会（平成23年度第2次補正予算案提出理由説明及び質疑）

19日（火）民主党　農林水産部門会議（①復興基本法に基づく復興基本方針の策定について、②資源管理・漁業所得補償対策実施等）

▹ 森林・林業・林産業活性化推進議員連盟総会（環境税 - 地球温暖化対策税 - について）

20日（水）衆議院本会議（平成23年度補正予算案討論・採択）

21日（木）参議院予算委員会（平成23年度予算案提出理由説明・質疑、22日まで）

25日（月）参議院本会議（平成23年度予算案討論・採決）

27日（水）民主党　農林水産部門会議（①第3次補正予算に向けた歳出削減について、②米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針の策定について等）

29日（金）自民党　地球温暖化対策特別委員会・第20回（震災による京都議定書目標達成計画への影響について）

8月の業界・協会の動き

3日（水）第3回国際森林年国内委員会（CW.ニコルアファンの森・長野県上水内信濃町）

5日（金）林活地方議連役員会・定時総会（ルポール麹町）

8日（月）治山治水協会総会（ルポール麹町）

10日（水）森林と林業編集会議（三会堂ビル）

11日（木）第10回聞き書き甲子園研修会開会式（東京都現代美術館講堂）

17日（水）市民と森林をつなぐ国際森林年の集いin琵琶湖・淀川流域2nd（大阪木材会館）

19日（金）第6回日中林業担当局庁の長による定期対話（北京市）

25日（木）国土緑化推進機構定時総会（アルカディア市ヶ谷）

27日（土）市民と森林をつなぐ国際森林年の集いin琵琶湖・淀川流域3rd（京都府立植物園・京都市左京区）

29日（月）緑の募金中央協力会代表世話人会（砂防会館）

林野庁人事異動

平成23年8月1日付

林野庁林政部木材利用課長	大臣官房情報評価課情報分析評価室長	阿部	勲
林野庁森林整備部計画課海外森林資源情報分析官	林野庁国有林野部付	永目	伊知郎
農林水産省総合食料局流通課長	林野庁林政部木材利用課長	池渕	雅和
東北森林管理局岩手北部森林管理署次長	東北森林管理局総務部経理課課長補佐	葛西	貴仁
関東森林管理局総務部専門官	関東森林管理局企画調整室監査官	小倉	和幸
関東森林管理局企画調整室監査官	関東森林管理局中越森林管理署次長	関上	辰弥
関東森林管理局中越森林管理署次長	関東森林管理局総務部総務課課長補佐	伊庭	和幸
四国森林管理局森林整備部販売課長	四国森林管理局森林整備部企画官	田村	和嘉男
四国森林管理局企画調整室監査官	四国森林管理局総務部職員厚生課課長補佐	吉良	崇夫
四国森林管理局森林整備部企画官	四国森林管理局企画調整室監査官	鶴山	道弘
林野庁国有林野部経営企画課流域管理指導官	林野庁森林整備部整備課造林間伐指導官	松井	信行
国際熱帯木材機関（派遣職員）	林野庁森林整備部付	後藤	健

平成23年8月2日付

林野庁森林整備部長	林野庁国有林野部長	古久保	英嗣
林野庁国有林野部長	九州森林管理局長	沖	修司
北海道森林管理局長	林野庁森林整備部長	津元	頼光
九州森林管理局長	林野庁森林整備部治山課長	平之山	俊作
林野庁森林整備部治山課長	森林技術総合研修所長	黒川	正美
林野庁国有林野部管理課長	厚生労働省職業能力開発局育成支援課長	浅川	京子
林野庁付	北海道森林管理局長	山﨑	信介
農林水産省大臣官房文書課長	林野庁国有林野部管理課長	新井	毅

平成23年8月15日付

四国森林局長	大臣官房付	新木	雅之
農林水産省大臣官房審議官	四国森林管理局長	宮原	章人

平成23年8月16日付

北海道森林管理局計画部調査官（帯広事務所長）	東北森林管理局山形森林管理署長	井上	康
北海道森林管理局根釧東部森林管理署長	林野庁林政部企画課課長補佐	井上	康之
東北森林管理局津軽森林管理署長	近畿中国森林管理局計画部長	野口	浩司
東北森林管理局山形森林管理署長	林野庁国有林野部経営企画課企画官	﨑野	健輔
関東森林管理局磐城森林管理署長	東北森林管理局津軽森林管理署長	安室	正彦
関東森林管理局利根沼田森林管理署長	北海道森林管理局根釧東部森林管理署長	中澤	文彦
近畿中国森林管理局計画部長	九州森林管理局屋久島森林管理署長	木暮	甲吉
九州森林管理局屋久島森林管理署長	関東森林管理局磐城森林管理署長	米田	雅人
林野庁林政部企画課課長補佐（総務班）	林野庁林政部企画課課長補佐	松浦	安剛
林野庁林政部企画課課長補佐（企画第２班）	環境省地球環境局総務課研究調査室室長補佐	山﨑	準
林野庁森林整備部計画課森林計画官	林野庁森林整備部計画課付	三間	知也
林野庁国有林野部経営企画課企画官	関東森林管理局利根沼田森林管理署長	鈴木	正勝
環境省自然環境局自然環境計画課課長補佐	林野庁森林整備部計画課森林計画官	天田	慎一
森林総合研究所森林農地整備センター管理部長	北海道森林管理局計画部調査官・帯広事務所長	篠原	宏